中央非常通信協議会事務局主催

令和８年度中央非常通信セミナー

R8.12.4 金 15:00-17:00

Teams | Free event！

講演内容



気象庁 Japan Meteorological Agency

山本　太基 氏

気象庁　大気海洋部　気象リスク対策課　地域気象防災推進官

新しい防災気象情報について

今年５月から運用を開始した新しい防災気象情報について、その概要を紹介するとともに、利用にあたっての留意点などをお話します。

○ 経歴

気象大学校を卒業後、気象庁総務部で気象庁業務全般の企画立案や民間事業者等との調整業務に携わったのち、2014年からは内閣官房において政府の危機管理業務に従事。その後、気象庁予報部や広報室などでの勤務を経て現職。現在は、大雨警報等の気象防災情報全般に関する情報設計や運用改善等を担当。



国際電気

玉木　剛 氏

株式会社国際電気　研究開発本部

激甚化する災害に備える通信確保の最前線
～公共ブロードバンド移動通信システムとその活用事例～

公共ブロードバンド移動通信を取り巻く最新動向について解説するとともに、災害対応をはじめとする様々なユースケースを紹介し、公共ブロードバンドの高度化に向けた研究開発状況についてご紹介します。

○ 経歴

1997年：（株）日立製作所中央研究所入社。第三世代～第五世代移動通信システム、無線LAN(位置検出)、自営無線（列車制御無線）等の研究開発に従事。IEEE802.11、3GPP標準化活動推進。
2005～2006年：スタンフォード大学客員研究員。
2019年（株）日立国際電気に転籍（2024年12月より（株）国際電気）。
5G/フィジカルAIを活用したソリューションで新規事業開拓を推進。2025年より公共BBの研究開発に従事。

総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

担当者 中央非常通信協議会事務局 嶋田、根廻

連絡先 03-5253-5888 bousai@soumu.go.jp

参加申込

報道発表